

フィリピンでのりんごプロモーション

<実施概況>

青森県農林水産物輸出促進協議会

○フェアの概要

区分	概要
場所	フィリピン 日系百貨店（1店舗）
期日	令和7年1月4日（土）～5日（日）、11日（土）～12日（日）、 17日（金）～19日（日） 7日間
実施内容	ポスター等で装飾した青森りんごPR・販売コーナーを設置し、販売員がりんごを試食提供しながら、青森りんごの品質の高さをPRした。



○消費者の反応や販売店舗側からの意見

- ・他国産との違いや、日本産の中でも品種ごとの違いについての質問が多く、青森りんごへの関心が高かった。また、食べ比べ試食を実施したことで、食べ比べした品種のうちのどれか一つを購入するなど、新規顧客の開拓に効果があった。
- ・ギフト需要が高まる旧正月前の時期のプロモーションは有効であった。また、複数購入で値引きを行うなど、価格プロモーションも効果的であった。
- ・まとめ買いしたお客さまへのノベルティ配布も、売上の向上に繋がった。

<課題及び今後の対応等>

○課題

- ・試食宣伝における消費者の反応は良好であるが、青森りんごの認知度は低く、他国産の2～4倍という価格への理解も浸透していない。

○今後の対応

- ・引き続き富裕層を対象とした試食宣伝等により、認知度向上を図っていく。
- ・ジュース、リンゴ酢といった関連品を同時展開することで来店者の関心を一層高めるプロモーション方法について検討する。

